

平成25年度広島城北医会総会

広島城北歯科医会との合同学術講演会・懇親会報告



平成25年度 広島城北医会・歯科医会合同講演会

平成 25年 11月 16日(土) 18時～

会場：アンデルセン

演題：**Monster Patients への対処法**

講師：みなみストレス内科院長・岡山大学医学部臨床教授 長井敏弘先生

内容：近年、心療内科・メンタルクリニック（精神科が名称を変えただけ）の登場で精神科のシキイが低くなり、職場や家庭の問題、そして恋愛の相談で心療内科を受診する人が増えてきました。彼らの多くは病気ではなく、単に悩みを抱えているだけで、そのストレスを我々心療内科医にむけて吐き出します。そのため、いわゆる Monster Patients と遭遇する確率は他科に比べ格段に高いのです。今回は Monster Patients に対応すればいいのかをお話しします。

症例1 神経質な患者・薬の副作用や依存性を不安がる患者

「頭痛がひどく手足が痺れお腹も痛い。癌ではないか?」「こんなに薬を飲んだら廃人になるのではと心配だ。」と少しのことを気にする患者さんは、暗示にかかりやすいので、逆に暗示にかけてしまえばいいのです。

「あなたは身体中にアンテナが立てているんですよ。アンテナを少なくしながら一つずつ治していきましょうね!今日は〇〇から」「この薬はととてもよく効く!次回来られたときには症状はかなり減っているはず。」と言いながら逆暗示をかけましょう。

症例2 医療スタッフを攻撃する患者

「受付のもの言い方が横柄…。」「看護師が無愛想…。」などスタッフを攻撃する患者に対して、ドクターは絶対に謝罪してはいけません。ドクターはその医療機関のトップなので、ドクター=医療機関 が対応したことになり、もしモメてしまえば、患者はこのクリニック・病院を恨むことになります。

だから問題となった受付スタッフや看護師に謝罪させればいいのです。たとえ院長を出せと言っても表に出てはいけません。会社の社員にクレームをつけてきた人に対し、会社のトップはいちいち謝ったりしないでしょう?

…などなど、いろいろなケースでのドクターの対応法をお話し下さいました。

平成25年度城北医会収支決算報告書

H25年度決算

自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日

(単位 円)

歳入		
款項	H25年度決算	摘要
1. 会費	440,000	
2. 雑収入	165,120	学術講演会(15000円)+総会参加費(150000円)+利息(67+53)
3. 前年度繰越金	1,019,747	
歳入合計	1,624,867	
歳出		
款項	H25年度決算	摘要
1. 事務費		
1. 給与	60,000	
2. 交際費		城北学園・会員の慶弔, 城北学園チャリティーゴルフ
1) 慶弔費	51,764	城北学園・会員の慶弔
2) 寄付等	45,000	城北学園チャリティーゴルフ 30000円, 城北同窓会総会景品寄付 15000円
3. 旅費交通費		
4. 諸費		
1) 通信運搬費	22,187	郵送料, 他
2) 印刷製本費	207,232	名簿, 城北医会会報
3) 消耗備品	0	
4) 雑費	8,800	診療報酬引き去り手数料(100円×人数)
2. 会議費		
1. 総会費	133,000	会場費, 講師謝礼
2. 医学会費	15,000	会場費, 講師謝礼
3. 役員会費	40,000	歯科医会との幹事会, 緊急幹事会(場所代), 幹事会の一部費用補助
3. 広報費	50,000	Shiroyama広告
4. その他		
5. 予備費		
小計	632,983	
6. 次年度繰越金	991,884	
歳出合計	1,624,867	

次年度繰越金 991,884 円

会計 國本 優

収入、支出についての監査の結果相違ありません

河瀬 敬
國本 弘道

平成26年度 広島城北医会学術講演会

H26年度広島城北医会総会議事次第

平成26年6月26日

会場：ホテルグランヴィア

演題：糖尿病の薬物治療・現状と展望

講師：江草玄士クリニック 院長 江草玄士 先生

内容：糖尿病の現状と展望、さらに最新治療について、広島市内で治療の中心的活躍をされている江草玄士クリニック・江草玄士先生にご講演いただきました。生活習慣病である糖尿病治療の基本は、食事・運動療法ですが、最近もはやされている極端な糖質制限ダイエットには問題があります。適切な食事・運動療法の重要性をデータを踏まえて解説いただきました。次に薬物治療ですが、 α グルコシダーゼ阻害薬、インスリン抵抗性改善薬、ピグアナイド薬、DPP4阻害薬それぞれの特性、効果、問題点、そして最新のSGLT2阻害薬の使用経験について講演いただきました。SGLT2阻害薬は単独使用では低血糖リスクがほとんど無いといわれ、重要な糖尿病治療薬となる期待がありますが、注意深く適応を選んで、副作用の有無などを十分に経過観察をしながら使用する必要があります。また歯周病と歯科介入による前向き治療成績（尾道スタディ）についても言及いただきました。



開 会：広島城北医会会長 挨拶
報 告

- 1) H25年度事業報告
- 2) H26年度事業経過報告

議 事

- 第1号議案 H25年度収支決算に
関して承認を求める件
会計監査報告
- 第2号議案 H26年度補正予算案に
関して承認を求める件
- 第3号議案 H27年度事業計画(案)
に
関して承認を求める件
- 第4号議案 H27年度収支予算(案)
に
関して承認を求める件

その他

閉 会：広島城北医会副会長 挨拶